

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	薬業科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	キャリア対策講座Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (3) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時間	通年	教室名	
担 当 教 員	小川 正子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
就職内定に向け、企業研究、自己分析(自己PR、志望動機など)、面接方法(個人及び集団面接)などを再学習する。学内企業説明会を開催し、社会人及び企業人として価値観を見つめなおしさらなる成長につなげるため、個別指導も行う。						
《成績評価の方法と基準》						
出席率、平常点、期末試験による総合評価						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
配布資料・新社会人基礎力						
《授業外における学習方法》						
各自の専攻や志望に応じた業界研究を行うと同時に、マナーや態度、自己分析など就職活動を意識して生活すること。さらにボランティアなど社会貢献活動にも積極的に参加する。						
《履修に当たっての留意点》						
もうすぐ社会人。社会人として当たり前のことを当たり前にできるようになりましょう。また、苦手なことにも少し背伸びしてチャレンジしてほしい。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	受験先、希望職種を明確にする	就職サポートガイダンスガイドブック		
		各コマにおける授業予定	就職ガイダンス			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	就職活動状況を認識し、今必要なことを理解する	就職サポートガイダンスガイドブック	就職サポートガイダンスガイドブックを通読する	
		各コマにおける授業予定	就職活動状況の把握			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	受験希望先に合わせた履歴書を作成できる	就職サポートガイダンスガイドブック	就職サポートガイダンスガイドブックを通読する	
		各コマにおける授業予定	志望動機と自己PRを見直す			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	試験対策ができる	配布資料	webテストに関する情報収集	
		各コマにおける授業予定	SPIやwebテストの内容について学ぶ			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	働く自分をイメージする	配布資料	企業の情報収集	
		各コマにおける授業予定	学内企業説明会①			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	働く自分をイメージする	配布資料	企業の情報収集
		各コマにおける授業予定	学内企業説明会②		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	働く自分をイメージする	配布資料	企業の情報収集
		各コマにおける授業予定	学内企業説明会③		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	働く自分をイメージする	配布資料	企業の情報収集
		各コマにおける授業予定	学内企業説明会④		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	働く自分をイメージする	配布資料	企業の情報収集
		各コマにおける授業予定	学内企業説明会⑤		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	見学及び受験先を選定する	配布資料	企業の情報収集
		各コマにおける授業予定	見学①		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	見学及び受験先を選定する	配布資料	企業の情報収集
		各コマにおける授業予定	見学②		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	個人の面接がスムーズにできる	就職サポートガイダンスガイドブック	履歴書特に志望動機と自己PRを仕上げる
		各コマにおける授業予定	面接練習①個人		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	集団面接が自然にスムーズにできる	就職サポートガイダンスガイドブック	履歴書特に志望動機と自己PRを仕上げる
		各コマにおける授業予定	面接練習②集団		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	弱みを認識し、対策を立てることができる	就職サポートガイダンスガイドブック	就職サポートガイダンスガイドブックの当該箇所を通読
		各コマにおける授業予定	面接練習③		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	現状を把握し、必要な行動を理解する	就職サポートガイダンスガイドブック	履歴書特に志望動機と自己PRを仕上げる
		各コマにおける授業予定	中間地点の振り返り		

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	薬業科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法		講義	
科 目 名	キャリア対策講座Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45	(3) 時間(単位)	
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時間	通年	教室名			
担 当 教 員	小川 正子	実務経験と その関連資格						
《授業科目における学習内容》								
就職内定に向け、企業研究、自己分析(自己PR、志望動機など)、面接方法(個人及び集団面接)などを再学習する。学内企業説明会を開催し、社会人及び企業人として価値観を見つめなおしさらなる成長につなげるため、個別指導も行う。								
《成績評価の方法と基準》								
出席率、平常点、期末試験による総合評価								
《使用教材(教科書)及び参考図書》								
配布資料・新社会人基礎力								
《授業外における学習方法》								
各自の専攻や志望に応じた業界研究を行うと同時に、マナーや態度、自己分析など就職活動を意識して生活すること。さらにボランティアなど社会貢献活動にも積極的に参加する。								
《履修に当たっての留意点》								
もうすぐ社会人。社会人として当たり前のことを当たり前にできるようになりましょう。また、苦手なことにも少し背伸びしてチャレンジしてほしい。								
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容			
第 16 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	新社会人として求められていることを知り、意識や態度を変える	新社会人基礎力	新社会人基礎力	新社会人基礎力の当該 箇所を通読		
		各コマに おける 授業予定	卒業生を招き、新社会人としての心構えについて学ぶ					
第 17 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	コンプライアンスを説明できる	新社会人基礎力	新社会人基礎力	自分が興味ある企業の 指針や理念を調べる		
		各コマに おける 授業予定	企業として遵守すべき規範について学ぶ					
第 18 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	キャリアプランを考えることができる	ジョブカード	ジョブカード	業界研究を進める		
		各コマに おける 授業予定	3年後、5年後、10年後の自分をイメージする					
第 19 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	キャリアプランを作成できる	ジョブカード	ジョブカード	業界研究を進める		
		各コマに おける 授業予定	ジョブカードを使ったワークをもとに、キャリアプランを作成する					
第 20 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	キャリアパスを理解する	ジョブカード	ジョブカード	業界研究を進める		
		各コマに おける 授業予定	自分を成長させるキャリアパスを考える。資源を考える。					

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会人に求められている力を理解する	新社会人基礎力	新社会人基礎力の当該箇所を通読
		各コマにおける授業予定	社会人基礎力を高める①社会人基礎力とは何か		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	得意と苦手を理解し、対応力を考える	新社会人基礎力	新社会人基礎力の当該箇所を通読
		各コマにおける授業予定	社会人基礎力を高める②		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	マナーが自然にできるようになる	配布資料	これまでの授業を振り返る
		各コマにおける授業予定	総まとめ:改めて社会的なマナーやルールの再確認を行う		
第24回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第25回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第26回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第27回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第28回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第29回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第30回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			